

田原小だより

第650号
令和元年5月7日
台東区立田原小学校
校長 白井 正之

「挑戦」

副校長 三輪 政継

校庭の木々の緑が色濃くなり、春風に気持ちよさそうに揺らんでいます。新学期が始まり1ヶ月が経ちました。先日の保護者会には、ご多用のところ、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。PTA委員、役員等をお引き受けいただきました皆様には、今まで以上にご協力いただくことになるかと思えます。また本校にはクリーン作戦の手伝いをはじめ、保護者の皆様や地域の方々にご協力いただける行事がたくさんあります。PTAの役員等に関わらず、多くの保護者の皆様、地域の方々にご協力いただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

「副校長先生はどんな学校をつくりたいですか。」先日広報委員会の児童から受けた質問です。着任して間もない頃で、まだ田原小学校のことを十分に理解できていないころでしたが、「日本一の学校をつくりたい。」と答えました。その児童は「日本一、すてきですね。ありがとうございました。」とお礼を言い立ち去りました。「日本一」という言葉を素直に受け入れてくれたことを嬉しく思うとともに安心しました。子供たちには「本気」や「全力」、「夢」などという言葉、遠ざける時期があります。子供たちだけでなく、社会全体でもそのような傾向があるかも知れません。

私は中学校の教員として、英語教育に携わるとともに陸上部の顧問として「日本一」を目指して日々教育活動に取り組んできました。最初は「英語なんて無理。必要ない。」と言っていた生徒が英語の面白さに気付き、自ら学習するようになり英語検定の3級や準2級、中には2級を取得したり、海外留学のできる高等学校に進学したりする様子を見てきました。部活動では信頼できる仲間と一生懸命に練習を重ねる中で自分の個性や可能性に気付き、夢を叶え都大会や全国大会に出場するようになりました。一度だけではありますが、全国大会においてリレー競技で第6位に入賞したことがあります。その時生徒・保護者と分かち合った感動は、一生忘れることはありません。

私のモットーは「挑戦」です。108年の歴史と伝統によって培われた田原小学校の校風を継承しつつ、教職員、保護者や地域の方々との力を合わせ、より発展させていきたいと考えています。そのため、次に示す学校経営方針の実現を図ります。

○子供たちにとって幸せな教育活動

○子供たちが【本気になる授業】【身を乗り出す授業】【夢中になる授業】の創造

○地域に開かれた学校づくりに努め、保護者や地域の信頼を高める教育活動

教室をのぞくと温かくも真剣なまなざしで授業をする先生方、一生懸命に考え身を乗り出して授業に夢中になる子供たちの姿が見られます。学校公開の際には、日々の教育活動の一端、そして「挑戦」の足跡をご覧いただきたく、多くの方々のご来校をお待ちしております。

全校遠足

特別活動部 木本 修

今年度も全校遠足は、柏の葉公園にて5月22日(水)に行います。5月のさわやかな緑の風に包まれ、気持ちのよい遠足になることと思います。

午前中は代表委員会の児童たちが考えたなかよし班での活動、その後はなかよし班みんなで仲良くお弁当、午後は学級・学年遊びの活動をします。大自然の中、心も体もいっぱい動かして、学校ではできない経験をたくさん積んでほしいと思います。

なかよし班での行動や活動が中心の全校遠足となります。この機会を通して、仲間同士で協力し合う連帯意識が高められ、他を思いやる心や仲間との絆をより一層深められる生きた学習の場になってくれたならと願っています。また、電車の乗降や道路歩行等を通して公共のマナーを身に付けてほしいと思っています。

保護者の皆様には、特に体調管理の面や諸準備など何かとお世話になることと思いますが、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

生活指導部より

生活指導部 田中 久枝

ピカピカの1年生が入学して早いもので1ヶ月が経ちます。朝の玄関での元気な「おはようございます!」の声で田原小学校の1日がスタートし、1年生も上級生の挨拶をお手本に、元気な声を響かせてくれています。5月の生活指導目標は「正しい言葉づかいで話そう」です。具体的な指導事項として①心のこもったあいさつをしよう ②正しい姿勢であいさつをしよう ③相手の目を見てあいさつをしよう ④ていねいな言葉を使って話そう の4つの項目をあげています。

これからますます気持ちのよい挨拶ができる田原っ子にしていけるよう、継続して指導をしていきます。

是非、ご家庭でも「挨拶」や「言葉遣い」について話題にさせていただき、身近なところから実践していきますように、お願いいたします。

入学式

1年担任 中川 菜津美

4月8日(月)、大きな希望を胸に、71名のかわいい一年生が入学しました。保護者の皆様と手を繋ぎ、ドキドキしながら初めて登校したこの日は、忘れられない一日となったと思います。

今年の一年生は、話を聞くことがとても上手です。入学式での校長先生やPTA会長のお話を、目を見て聞く様子はとても立派でした。よい姿勢を最後まで崩さずに聞くこともできます。また、担任から一人一人名前を呼ばれる場面では、全員が元気に返事をすることができました。

入学式では緊張した顔つきだった一年生も、二年生のアトラクションになると身を乗り出して楽しむ様子も見られました。特に、二年生が英語の歌を披露したときには驚きの表情も浮かべていました。

来年度の入学式では、歓迎のアトラクションをしてあげる側になる一年生。今では学校生活にも慣れ、友達の名前もたくさん覚えることができている。ひらがなや数字の学習も楽しくて仕方ない気持ちがあふれています。この一年間、大きく成長していけるよう担任一同力を合わせていきたいと思っています。

1年生を迎える会

2年担任 木下 菜見

4月13日（金）に1年生を迎える会がありました。1年生は、2年生からプレゼントされた手作りのメダルを首からかけ、6年生に手を引かれ、元気よく入場しました。71名の1年生が、名前を呼ばれると大きな声で返事をし、ひな壇の自分の席へと向かいました。堂々と大きな声で返事をする姿は、とても微笑ましかったです。代表委員会の児童による学校紹介クイズでは、1年生も楽しく田原小学校について知ることができました。

最後に、田原小学校に仲間入りした1年生と気持ちを一つにして校歌を歌い、1年生を迎える会を終えることができました。これからの学校生活でさまざまな学びを通して、心も身体も大きく成長して行ってほしいです。

離任式

2年担任 渡辺 里奈

4月26日（金）5校時、体育室で離任式が行われました。平成30年度末に田原小から異動した先生方と久しぶりに再会することができました。代表児童のあいさつの後、「グッデイ グッバイ」の歌を歌って先生方とお別れをしました。先生方からのメッセージを以下掲載いたします。

伝統ある田原小に着任し、校長先生始め、教職員や保護者・地域の方々と学校の教育活動の充実に務めた2年間。毎日が劇的で、充実したものだったため、あまりに短く感じます。子供たちの笑顔や涙、保護者・地域の方の温かくも熱い思いを決して忘れずに、新天地でも努める所存です。2年間お世話になり、ありがとうございました。（元副校長 増嶋 広曜）

毎朝雷門の傍らを通り、田原小学校へと通った4年間でした。国際色豊かなこの地域で、子供たちと共にたくさんのことを学ばせていただきました。明るくキラキラ輝く笑顔に私自身たくさんのパワーをもらいました。一人一人の笑顔を思い浮かべながら、今後の成長を楽しみにしております。ありがとうございました。（元新人育成教員 町田 洋子）

一年間という短い期間でしたが、優しく明るい子供たちからエネルギーをもらい、保護者や地域の方々には温かく支えていただき、心より感謝しています。本当にありがとうございました。陰ながら田原小学校の子供たちの健やかな成長とご活躍を心より願っています。（元栄養士 小山 幸子）

浅草の真ん中、歴史ある田原小学校に着任して6年間、子供たちと様々なことを経験し、多くのことを学びました。いつも元気いっぱいの子供たち、心温かく支えてくださった保護者・地域の皆様、教職員の皆様に感謝しております。これからも皆様、お元気で自分の体と心を大切にご活躍ください。本当にありがとうございました。（元養護 齋藤 育子）

6年間お世話になりました。地域に行くときすぐに声をかけてくださる地域の皆様、片付けが苦手な私を助けてくれたり、体調を気遣ったりしてくれるやさしい子供たち、本当にありがとうございました。田原小では、こちらがなってほしい姿に近づこうと努力している子供たちの姿に何度も感動して涙が出ました。田原のやさしさや思いやりに助けられた6年間でした。田原小でも頑張ります。（元4年2組担任 小野 かおり）

4年間お世話になりました。伝統と歴史ある田原小でたくさんのことを学ばせていただきました。子供たちとともに過ごした時間は私の大事な宝物です。いつも温かく見守り支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様方に心より感謝申し上げます。お世話になりました。ありがとうございました。（元6年1組担任 海老澤 理咲）